

	<h2>区内小学校の児童が昔ながらの方式で火をおこし、東京パラリンピックの聖火へ！</h2>
と き	8月18日（水） 午前10時～午後11時
と ころ	区立石神井公園ふるさと文化館
<p>18日（水）、パラリンピック聖火の採火のため、区内の小学校児童が火おこしに挑戦しました。</p> <p>区立石神井公園ふるさと文化館にて、エクアドルパラリンピック選手団の応援動画に出演した区内小学校の児童（6年生）8人が参加し、まいぎり式など昔ながらの方法で火をおこしました。</p> <p>児童がおこした火は、石神井公園ふるさと文化館屋外展示施設の旧内田家住宅にある囲炉裏に集められ、パラリンピック聖火の種火となりました。</p> <p>東京パラリンピックの聖火は、都内全市区町村において採火を行い、8月20日（金）に「東京都の火」としてひとつの火に統合されます。</p>	



▲まいぎり式の火おこし体験

【概要】

- 日 時：令和3年8月18日（水）午前10時～午後11時
- 場 所：区立石神井公園ふるさと文化館（練馬区石神井町5-12-16）
- 内 容：
 - ・昔ながらの火おこしについて説明
 - ・火おこし体験（まいぎり式、火打ち石）



▲旧内田家住宅の囲炉裏に火おこした火を集めた